

# 八房 梅香



## §.プロフィール

- 1951年 兵庫県明石市で産声をあげる。
- 1970年 明石市役所勤務
- 1972年 初めて大道芸のタンカばいを人前で演じる
- 1990年 明石市月照寺故住職に『八房梅香』名前を頂く
- 1996年 明石市役所退職
- 1996年 神戸市で(有)大道屋を設立

## §.演目

### 《八房流南京玉すだれ》

独自に開発した神戸「南京玉すだれきれいやな」を使い、派手で流れるようなオリジナルの八房流南京玉すだれの口上で、観客を魅了する。今や全国では右に出る者はいない。現在日本南京玉すだれ協会の理事長を就任し、南京玉すだれで神戸まつりのパレード等に参加。多くの人に南京玉すだれを広め、親しんでもらおうと奮闘中。

### 《がまの油売り》

1本歯の高下駄を履き、浪人姿と独特の渋い声で、がまの油の口上を始める。抜刀居合い抜きによる2本の大根斬りから、流血の息を飲むシーンあり、お笑いトークありで見応え抜群です。

### 《バナナの叩き売り》

八房の1番得意とする演目。観客との掛け合いが見どころ。100 ケースを売ったこともある。観客を引き込み、つつい買わせてしまうテクニックは天下逸品。これを演じさせると八房が生まれ持った大道芸人ではないかと思ってしまう。

### 《動物風船》

100 種類以上の動物風船を作る。一人一人の注文に楽しいトークを交えて、手際よく作るのはまるでマジックのようだ。子供やお年寄りに大人気。

### 《八房流血まわし》

観進帳の曲にあわせて10種類の技を披露する。ショー形式にまとめているので見応えがある。時間があれば体験形式も可能。陶器の大皿まわしも披露する。

## §.講演

高齢者向けの「人生いきいき」「山伏による交通安全教室」

南京玉すだれ、皿回し等の実演を交えてのわかりやすく楽しい講演。

交通安全教室では兵庫県知事より交通安全功労賞受賞

商工会関係・社員研修向けの「大道芸を通して商売を考える」

バナナの叩き売りを通しての販売テクニック、人の心のつかみ方をわかりやすく講演。株式会社ダイエーのスーパー大学校の講師を勤める。